



令和3年度口加高校キャッチフレーズ

描こうか 口加で 君の未来地図 ~ Let's make it possible together. ~



「SNS・スマホで絶対失敗しない方法」

甲子園の高校球児の戦いは、プロ野球では決して味わえない感動を与えてくれます。ベスト8進出は叶いませんでしたが、本県代表の長崎商業高校も、最後まで持ち前の粘りの野球を展開したと高評価を受けていました。今年例年に比べ、敗れた学校の生徒に、涙よりも笑顔が多く見られたように思いました。全力で戦い終えたあとの爽やかな表情が輝いていました。

さて、8月下旬には、全国高等学校PTA連合会大会が毎年開催されています。昨年度中止になり今年度を持ち越された島根大会にPTA会長さんと参加する予定でした。ところが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、会場で全体会を実施しながらオンライン配信するハイブリッド方式での開催となりました。島根県を訪問することはできず、出雲大社、割子そば、宍道湖の夕日、等々の楽しみは夢と消え失せました。

ですが、真面目にオンライン配信を視聴（当たり前ですが）しましたので、第2分科会の講演内容で学んだことを紹介します。講師の先生が「これだけを覚えて帰ってください」とおっしゃったことがありました。「インターネットは全て玄関の外側」というフレーズです。インターネットで何かを投稿するという作業は、自分の家の玄関の外側に投稿内容を書いた紙をペタペタと貼っている作業と同じである。見えないところから（名前を明かさずに）投稿しているつもりでも、決してそうではない、必ず特定される。自分の家のドアの外側に貼れるもの（他人から見られても構わないもの）であれば、インターネットで投稿してもOK。とても分かりやすい説明でした。

最近、「今後、日常とインターネットの境目がなくなる、日常とインターネットが繋がる」という言葉を耳にするけれども、それは間違いだともおっしゃっていました。「日常とインターネットはこれまでも境目はなかった、つながりっぱなしだった」「インターネットの中でも悪いことをすれば捕まる、日常でやっていいことはインターネットの中でもやっても大丈夫、日常生活でやらないこと、やってはいけないことはインターネットの中でもやらない」ととてもわかりやすい基準です。これを押さえておけば失敗することはありません。

お知らせ

9.22
(水)
開催

第71回体育祭

テーマ：煌（きらめき）∞
～時代は私たちが切り開く～
会場：口加高校第1グラウンド

部活動各種大会の結果

インターハイ出場を終えて



7月28日(水)、福井県宮陸上競技場（愛称：9.98スタジアム）で始まった陸上インターハイでは、右太もも裏の怪我をしてしまったので思うような走り方ができませんでした。ですが、自分より速い人の体格やupのやり方などを見ることができたので、とても学びのあるインターハイになりました。来年は県高校記録更新、インターハイ決勝進出を目指して頑張ります。

2年1組 深山創希

普通科(グローバルコース)

島原城天守の看板アンケート調査

7月11日(日)、グローバルコース看板班が、島原城天守に設置されているジオパークの看板に関するアンケート調査を行いました。今回の結果を分析し、観光客にとってより魅力的な看板へと改善する研究を行います。

<生徒の感想>

私たちは看板の改善点を見つけるために島原城に行ってきました。当日は小雨でしたが、50人の方々に答えていただくことができました。その中でたくさんの人とのコミュニケーションは難しかったです。貴重な経験になりました。

2年3組 林田優七



普通科(生活創造コース)

第68回長崎県高等学校家庭クラブ指導者養成講座に参加

8月4日(水)に生活創造コース2年生の4名は、長崎県高校家庭クラブ指導者養成講座に参加しました。講座の目的は、家庭クラブ活動を充実させる指導者を育成し、さらに資質の向上を図り、家庭科の学習を発展させることです。今年のテーマはSDGsで、2つの分科会にそれぞれ分かれて体験学習を行いました。分科会「貧困をなくそう」では、子ども食堂の活動から見てきた地域の課題や可能性を知り、我が町の人と人とのつながりを考えるきっかけになりました。分科会「海の豊かさを知ろう」では、海岸清掃による海浜環境の現状を知り、漂着物を利用して小物を製作し、口加高校の家庭クラブ活動に類似していると感じました。今回の体験学習を通して学んだことを口加高校の家庭クラブ活動に生かしていきたいと思っています。



(左側) 2-1池田さん 2-1入江さん
(右側) 2-1福田さん 2-1三縄さん



福祉科

1・2年生 校外外介護実習(8/3~8/6)

今回は2回目の介護実習ということもあり、戸惑うことなく施設の空気感に馴染むことが出来ました。内容は利用者の方とのコミュニケーションが主でした。1回目の実習こそ、緊張して続くことのなかった会話も、今回は利用者の方の性格や趣味に配慮した内容の会話ができ、余裕をもって臨むことが出来ました。次回はさらにパワーアップした姿で利用者の方に笑顔を届ける実習にしたいです。

1年4組 隈部乃愛



全国総合文化祭に参加して...



吹奏楽部総文祭に参加した
2-1坂木さん 2-4菅さん 2-3梶原さん

私たちは、和歌山県で開催された全国高等学校学校総合文化祭の吹奏楽部門大会に、長崎県東地区4校による合同吹奏楽団の一員として出場しました。演奏曲2曲のうち、1曲は原子爆弾の犠牲となった被爆者へのご冥福と恒久平和への祈りの気持ちを込めて、福山雅治さん作詞作曲の「くすのき」を披露しました。他県の吹奏楽団の演奏を聴くと、その素晴らしさに目も耳も心も奪われ、音楽には人の心を動かす力があることを改めて実感しました。その力を生み出せる吹奏楽部に所属していることを幸せに感じました。今回、合同演奏に参加して他校の皆さんから学んだ音楽への姿勢を日々の部活動に生かしていこうと思います。

1・2年対象「出張講座」を開催！

8月23日(月)午前中、1・2年生対象に「出張講座」を開催しました。講座は、4年制大学6講座、専門学校等9講座が開講されました。生徒は、自分の進路に関係する講座を2講座を選択し、真剣なまなざしで受講していました。

長崎大 多文化 他5講座



専門学校 幼児教育・保育 他8講座



保護者対象「進路講演会」を開催！

8月19日(木)19:00～、本校体育館にてPTA対象進路講演会が実施されました。新型コロナウイルスの影響で、当初の参加予定者数からはかなり減ってしまったのは残念でしたが、それでも42名の保護者の方に参加していただきました。

講演の概要としては、本校進路指導部主任の進路全般に関する講話の後に、保護者の立場から、本校PTA顧問の濱田かよ子様にお話をさせていただくというものでした。夜とは言え、冷房のない体育館で熱心に話を聞いていただいた皆様に感謝いたしますとともに、少しでも今後のお子様の進路実現のために、お役に立てたのなら幸いです。



9月の主な行事

		9月
1	水	45分特別日課①～⑥ 介護実習(全～3日) 生徒会各種委員任命式
2	木	45分特別日課 L:文化祭入試討議(1,2年)
3	金	45分特別日課
4	土	
5	日	体育祭【16日に延期→22日に延期】 国家公務員一般職試験日
6	月	45分特別日課
7	火	45分特別日課 進路希望調査
8	水	45分特別日課 高校生活アンケート③ SC来校
9	木	45分特別日課
10	金	45分特別日課
11	土	全学年補習
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	生創2年助産師講話
16	木	体育祭【22日に延期】
17	金	陸上県新人(～19)
18	土	3年対外マ進学セミナー 野球秋季地区予選～26 県卓球選手権～19
19	日	3年対外マ 島原広域消防試験日
20	月	敬老の日
21	火	福祉科1,2年校外学習
22	水	体育祭 考查時間割発表
23	木	秋分の日
24	金	島P連理事会②
25	土	ナイター陸上
26	日	
27	月	セーター渡し
28	火	福祉科民間講師⑥⑦(長崎国際大)
29	水	SC来校
30	木	中間考査1日目

夏季校内学習会を全学年実施！

実施期間
1・2年生
7月28日(水)～30日(金)
3年生
8月1日(日)～5日(木)



3年生の感想より抜粋

今回の学習会は全教科満遍なくというより苦手な教科に力を入れました。でも苦手教科は1問を解くのに何度も教科書や辞書で調べていたので、時間がかかってしまって最初に立てた計画通りにはいきませんでした。ですが、何問か解いていく内に、どうやって解けばいいかが分かるようになって、『分かることの楽しさ』を感じることができました。(中略)何より周りを見れば必死に勉強している仲間がいたことは私の中で大きな励みになりました。一人だどうしても自分に甘えてしまうけど、みんなの顔晴っている姿を見ると、甘ったれんなと思えました。これからは勝負です。一人の時こそ、自分に厳しく、自分で決めたりリズムや習慣を地道にコツコツと継続して『本物の学力』を身に付けて合格を勝ち取りたいと思います。

2年生の感想より抜粋

・周りに一生懸命机に向かって勉強に励む仲間の姿に刺激を受け、「自分も負けてられないやるぞ!!」という思いが芽生え、さらに集中力をUPすることができました。それに普段だったらわからないことがあればすぐにネットを使って調べてしまっけれど、この3日間は教科書やノート、資料集などをうまく活用して自分の力でヒントを見つけ出そうと自分なりに努力することができました。私にとってこの3日間の学習会は、「勉強をすることは楽しい!!」と実感させてくれた貴重な時間でした。

1年生の感想より抜粋

・この3日間で集中できたことが多かったのも、それをその時だけで終わらず、今後の学習にもつなげていきたいと思う。
・学習会ではスマホがなかったので自分でも驚くくらい集中できた。家庭学習においても机上をきれいにし無駄なものを置かないようにしようと思う。
・今回の学習会を経験し、自分の家庭学習時間はまだまだ短いと実感した。休みが続くとさぼりがちになるので、自分をしっかりコントロールしながら学習を進めていきたい。

2年生の感想より抜粋

・グループワークでは実際に貿易と国内生産と利益の追求をシミュレーションすることで仕組みを体験することができた。他国がどのような資源を持ち、自分たちがどのような行動をすれば生産を拡大させ利益をより出せるのか考えることを身をもって感じることができた。
・「倍率が高いということを恐れてはいけない。逆にチャンスである!」ということを知り、これからの人生の考え方が大きく変わりました。
・「大学では答えを出すだけでなく、なぜそうなったかという過程の部分も非常に大事だ」という言葉が印象に残りました。
・保育にかかわる仕事はこれから先ずっと世の中に必要な仕事で、なくなっていく仕事だといわれていた。その通りだと思ったし、そんなふうには社会から必要とされる仕事をしたいと思った。

平和学習を開催！

8月9日(月)、平和学習をコロナ感染対策のため各教室で実施しました。今年度は長崎県出身の故立花隆氏の「次世代へのメッセージ～我が原点の広島長崎から～」の映像を見て平和について学習しました。核兵器について様々な見方があることを学び、その上で平和な世界を築くために我々が今できることについて考えました。



3年生の感想より抜粋

改めて核兵器の恐ろしさを世界の人々へ伝えるのは難しいことだと思いました。日本が核に対して抱くイメージと世界の人々の抱くイメージでは異なることがあり、その抱いているイメージを変えていくことはすごく時間がかかると思います。被爆者のなき世界になっていくし、ますます原子爆弾について伝えていくことが難しくなると思います。私は、まずは身近な人に伝えていきたいです。長崎を出れば原子爆弾のことについて深く知らない人も多いため、私が知っている限りのことは伝えていきたいです。また、今日一番心に残ったのは被害、加害の両方の面から見て考えることが大切だということです。私は、日本が世界の国にしてきたことを深く知らないし、違った面から見た日本を学ぶこともあまりなかったので、これからは少しずつ知っていきたく思います。

